

No.	事業名	重点施策	横断的 施策	事業概要	事業期間	令和5年度 事業費 当初予算 (単位:千円)	令和6年度 事業費 当初予算(予 定) (単位:千円)
基本施策36 芸術文化によるまちづくりの推進							
(1) 芸術文化を育む環境づくり							
1	市民館管理運営事業(文化ホール)			市民の芸術文化の振興を図り、集会等の場を提供する施設としての役割を維持するため、計画的な保守管理・修繕に努める。	R2以前～ R10以降	17,605	19,298
2	市民館管理運営事業(音響設備保守点検)			文化ホール音響設備は平成12年に設置され、平成19年度以降は定期的な保守点検を実施していない。そのため、突発的なトラブルの危険性が高くなっていることから、安全で継続的な使用を図るために令和2年度から隔年で保守点検を実施する。	R3以前～ R11以降	/	440
3	市民館管理運営事業(舞台照明設備保守点検)			文化ホール舞台照明設備は平成15年に設置され、令和元年度まで定期的な点検を実施していない。そのため、安全で継続的な使用を図るため定期的な保守点検による維持管理を行う。	R2以前～ R10以降		440
4	市民館維持整備事業(市民館整備事業)			令和5年度は文化ホール舞台機構設備マニラロープ13本を更新する。マニラロープが伸びきり、ロープ径が細くなると滑車から外れてパタンが落下する危険性があるため。本来15年毎の交換が望ましいが前回交換から18年が経過している。今後は、水銀灯の生産中止によるLED化を体育ホール及び外灯の照明設備に対し実施する。また、直流安定電源(調光器盤・調光卓)設備の改修を実施する。直流安定電源は、調光基盤・調光卓の内部にあり、トラブルが発生すると電源が全く入らなくなる。5年毎の交換が望ましいが前回交換は平成26年で8年が経過している。令和5年度に消防署の立入検査が実施され、その結果、屋内消火栓設備に不備があり違反指摘事項の改善通知を受けたため、令和6年度に設計業務を、令和7年度に屋内消火栓設備更新工事を実施する。 なお、令和8年度以降に、直流安定電源(調光器盤・調光卓)設備改修や体育ホール照明設備改修を実施する予定である。	R2以前～ R10以降		1,760
5	文化会館管理運営費(經常分)			文化会館は、市の芸術文化の中核施設であり、今後も、多くの市民が利用できるように適切に施設の管理運営を行う。	R2以前～ R10以降	44,152	43,170
6	文化会館内設備更新事業			来館者が安全・快適に施設を利用できるように、館内設備の修繕や更新を行う。 令和5年度は、令和4年7月以降、正面玄関口の自動ドアのモーター部分が損傷し使用中止となっているため、故障原因の雨漏り対策を施した上で修繕を図る。	R2以前～ R10以降	1,540	/
7	文化会館改修工事事業(文化会館改修事業)	3-(2)		館内各所の雨漏りを解消するため、屋上防水工事を5箇年に分けて年次的に実施する。令和5年度は、エントランスフロア及び事務所付近の屋上防水工事を実施する。 令和6年度は、大ホールステージ上の屋上防水工事を実施する。 また、令和5年度に完了した老朽化調査及び中長期整備計画に基づき、今後の整備範囲を見定めるとともに、令和7年度以降の改修に係る予算獲得に向けて財源の確保など早急に検討を進める。	R4～ R10以降	31,034	
8	(主催)アウトリーチ事業	3-(2)		普段コンサートホールに行くことが難しい人にも、身近な場所で誰もが参加しやすい文化芸術の鑑賞・体験機会を提供するため、地域交流センターや学校、保育所などの福祉・教育施設や民間施設等で実施する。 市民一人ひとりの文化習慣を高め、地域の文化力向上を目指し、レベルの高い企画を提供する。	R2以前～ R10以降	600	600

9	(主催)子ども文化ふれあい事業	3-(2)		子ども達に多彩なアーティストによる優れた公演を間近に体験させることにより、豊かな感情や情緒を育み、創造的で個性的な価値観を養うため、不二輸送機ホールや幼・保育園で芸術文化鑑賞会を実施する。 令和5年度は、市内全ての小学6年生を対象に、不二輸送機ホールで「竹取物語」を実施する。また、幼・保育園については、私立保育園を対象に希望調査を行い、実施内容を協議して決定する運びである。 令和6年度は、月亭方正、月亭八光による上方落語及び太神楽を上演する。なお、コロナ禍前に実施していた一般観客向けの夜公演を再開する。	R2以前～R10以降	1,917	3,236
10	(主催)山口県交響楽団演奏会			市民が生のおーケストラ演奏に触れる機会を提供し、身近な芸術文化に親しむ環境づくりを推進するため、山口県交響楽団の演奏会を不二輸送機ホールで継続開催する。	R2以前～R10以降	531	531
11	(主催)NHK公開番組			NHK公開番組の収録が不二輸送機ホール等で事業できるよう申請するとともに、実施が決定した際には市民が公開番組の収録に入場者として参加し、多様な芸術文化の鑑賞や体験ができるよう努める。	R2以前～R10以降	217	217
12	きららガラス未来館管理運営事業		スマイルエイジング	本市の特色の一つである「ガラス文化」の推進において必要不可欠な施設であり、ガラス体験学習の場として市内外から多くの人に来館していただけよう、適切な施設の管理運営を図る。 なお、平成20年度から指定管理者制度を導入し、民間活力を活かした施設の効率的運営を行っている。	R2以前～R10以降	33,183	41,533
13	きららガラス未来館維持整備事業(溶解炉)			本市の特色の一つである「ガラス文化」の推進において、ガラスアート作品の制作に不可欠な設備である溶解炉、グローリーホール及び徐冷炉の定期的な小規模修繕を行うことで、設備の適正な維持管理を行う。	R2以前～R10以降	600	600
14	きららガラス未来館外壁等改修事業			きららガラス未来館は海に隣接しており、特に南面外壁の鉄部が塩害による腐食で劣化が激しい。一部においては、鉄製窓枠の腐食により、窓ガラスにひびが入り、令和4年度において部分的に修繕したものの、他の箇所も同様な事が起こり得る状況である。一般市民の利用が多い施設であるため、令和5年度は、南面鉄製窓枠修繕工事及び南面鉄部外壁塗装工事を実施する。また、正面玄関自動ドアの塩害による腐食も顕著であり、今後窓ガラス破損等の恐れがあるため、対応を検討する。	R5～R10以降	3,493	
15	きららガラス未来館敷地内法面等補修事業(きららガラス未来館修繕事業)			きららガラス未来館の屋外キュービクルについて、令和3年度から電気保安協会より「腐食が著しく早めの対処が望ましい」と指摘があったことから、令和5年度に設計業務を委託し、令和6年度中に設備の更新を図る。 また、その土台部分についても大雨等の影響によりコンクリート部分が剥き出しになっているため、屋外キュービクルの更新に併せ、法面部分の修繕も行う。	R5～R6	440	24,031
16	きららガラス未来館管理運営事業(臨時)			きららガラス未来館の指定管理期間が令和5年度で満了するため、指定管理者の選定に向けて必要な選定委員会2回分の委員報酬を臨時に計上する。	R5～R5	8	
(2)芸術文化活動の推進							
17	(主催)ピアノマラソン大会		スマイルエイジング	ピアノマラソン大会は、公募した演奏者が、スタンウェイピアノで一人一曲ずつを連続して演奏し、トータルの演奏時間を記録する催しである。不二輸送機ホールが開館した翌年度(平成7年度)から実施している事業で、近隣で同様の事業を実施している自治体はなく、当館の特徴的事業である。	R2以前～R10以降	825	825
18	(主催)少年少女合唱祭		スマイルエイジング	第21回国民文化祭・やまぐち2006「少年少女合唱祭」で得られた成果を引き継ぎ、児童合唱グループの交流及び活性化を目的として、県内の少年少女合唱団による発表会を開催する。	R2以前～R10以降	321	359

19	市民文化祭		スマイルエイジング	市民の自発的な芸術文化活動を活性化させるため、日頃の成果発表の機会として市文化協会と共同で継続開催する。 (9部門で実施／市民音楽祭、日本舞踊祭、邦楽、華道、展覧会、茶会、洋舞演劇、俳句、短歌) 出展数が減少していることから、出品者の創作意欲を維持するため、また展覧会の来場者を増やすための手法として、令和5年度から会場をおのだサンパーク2階大催事場としたほか、著名な作家の作品を会場に展示する特別展を実施した。これらについては、令和6年度以降も引き続き行う。	R2以前～ R10以降	348	351
20	児童生徒書道展			書道の理解と普及を図るとともに市民文化の向上に寄与するため、市内の幼稚園児、保育園児、小学生及び中学生から作品を募集し、出展作品を市内商業施設に展示する。	R2以前～ R10以降	133	133
21	民間連携による文化活動の場づくり事業			活動意欲のある市内の芸術家を中心に結成された「アーティストBOX」の企画運営により、多彩な芸術のコラボレーション展覧会を開催することで、会員相互の交流を図るとともに市民が気軽に芸術文化に触れる機会を提供する。	R2以前～ R10以降	47	47
22	かるた振興委員会設置事業	3-(2)		かるた振興委員会は12名で構成されており、メンバーは、永世クイーン、元クイーン、山陽小野田かるた協会、小・中学校、高校、理科大等で構成されている。小倉百人一首かるたの普及振興及び活用に関し市民から意見を聴取することで、効果的な事業を実施するために設置している。	R2以前～ R10以降	48	48
23	文化協会の育成・支援、補助事業		スマイルエイジング	文化協会への支援及び補助を行うことで、市民の幅広い芸術文化活動への参加や質の高い芸術文化に触れる機会の充実を図る。	R2以前～ R10以降	1,100	1,100
24	龍王伝説保存会の育成・支援、補助事業			山口きらら博で発表した創作舞踊「龍王伝説」を継承・発展させるために結成された龍王伝説保存会へ補助を行い、活動を支援する。	R2以前～ R10以降	180	180
25	市内学校関係の育成・支援、補助事業			市内小・中学校及び高等学校の文化芸術活動を支援するため、全国大会等へ出場する者へ補助金を交付するなど、支援を行う。	R2以前～ R10以降	265	305
26	第24回全国中学校総合文化祭山口大会臨時分担金助成事業			市内小・中学校及び市内高等学校の文化芸術活動を支援するため、毎年「山口県中学校文化連盟分担金」を負担しているが、令和6年度は山口県が引き受けとなり「全国中学校総合文化祭山口大会臨時分担金」が発生するため。	R6～ R6		155
27	現代ガラス展開催事業	3-(2)	スマイルエイジング	本市の特色の一つである「ガラス文化」を推進するため、平成13年度から3年に一度開催している「現代ガラス展in山陽小野田」の第9回展を開催する。 第9回展は、これまでの開催内容に工夫を凝らしながら、ガラス文化の魅力を引き出し、交流人口の増加を図るほか、第7回展にも開催した県立萩美術館・浦上記念館や、第8回展に引き続き、東京・上野の森美術館を会場とした特別作品展を開催することにより、市内外へのガラス文化発信に加えて、本市の魅力を広く発信する。	R2以前～ R10以降	8,600	
28	ガラス文化推進事業	3-(2)	スマイルエイジング	市内外の行事等で出張ガラス体験教室を開催し、多くの人々がガラス文化に興味を持つきっかけになるとともに、きららガラス未来館をPRし来館を促すことで、本市特有のガラス文化の推進を図る。また、公共施設等に展示している市所有のガラスアート作品を定期的に展示替えし、市民が身近に様々なガラス作品を鑑賞する機会を提供する。	R2以前～ R10以降	392	382
29	ガラスアート作品貸出し支援事業	3-(2)		本市のガラス文化を市内外に発信する取組の一つとして、令和4年8月から市が所蔵しているガラスアート作品を、市内に事務所又は活動の拠点がある団体等に無料(運搬費用は有料)で貸し出している。そのため、突発的に事業者から作品を回収する必要が生じた場合の運搬費用を計上している。	R4～ R10以降	50	50

30	CLASS GLASS推進事業	3-(2)		本市では、公設ガラス工房「きららガラス未来館」の活用や全国規模の現代ガラス展を開催するなど、ガラスアートによるまちづくりに取り組んでいる。当該施設は、指定管理により小野田ガラス㈱が運営しており、ガラス造成作家が、自身のガラス作家活動をしながら体験学習の指導等に従事している。故に、小野田ガラス㈱と協力し、ガラスアート作品をブランド化し、販売を行うことにより、ガラスアートのまちの取組との相乗効果により、市の知名度向上に加え、ふるさと納税の増加等を図る。令和5年度からは、当該事業を小野田ガラス㈱に委託し、ブランドの運営・発展を推進していく。	R3以前～ R11以降	5,015	2,415
31	かるたによるまちづくり推進事業	3-(2)	スマイルエイジング	市内公共施設や幼・保育園、小・中学校の授業の一環としてかるた教室を開催することで、市内全域への競技かるたの普及を進める。また、教室参加者や競技者を対象としたかるた大会を開催することにより、競技者のさらなる増加を図ることで、「かるたのまち山陽小野田」の魅力を発信し、交流人口の拡大を図る等、かるたによるまちづくりを展開する。	R2以前～ R10以降	500	635
32	芸術文化アドバイザー設置事業			芸術文化活動の活性化及び本市の特色を活かした芸術文化によるまちづくりの推進を目的に、専門的な立場からの助言を得るため、芸術文化アドバイザーを設置している。現在は、ガラス、かるた競技、音楽のアドバイザーを設け、各種文化事業の開催に当たり助言を得ることで、事業内容の充実を図っている。	R2以前～ R10以降	360	200
33	不二輸送機ホール開館30周年記念事業			令和6年度に、開館30周年の節目を迎える不二輸送機ホールにおいて、記念事業として著名人による公演を開催する。	R6～ R6		2,346
34	(主催)宝くじ文化公演事業			一般財団法人自治総合センターが実施する宝くじ文化公演事業を活用し、市の主催事業として、上質な音楽、演劇及び文化に関する講演会等を実施し、市民に芸術文化に触れる機会を提供するとともに芸術文化によるまちづくりの推進を図る。 令和6年度は「アニソnfantazjickコンサート」の開催内定を受けていることから、不二輸送機ホール開館30周年記念事業の冠を付し、広く誘客を促していく。	R6～ R11以降		831
35	中学生の文化・スポーツ活動体制整備推進事業		スマイルエイジング	令和4年度にスポーツ庁及び文化庁から提言のあった「休日の部活動における地域移行」について、本市でも中学生年代の文化・スポーツ環境の適切な整備を図るため、国や県の動向を踏まえながら、市教育委員会やスポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、文化協会等と連携し、本市の実情にあったスキームの構築を図る。	R6～ R11以降		150